

2010 技工士ゼミナール

第1部 臨床経験発表

1、『咬合平面の設定について』

和島 喜仁 (わじま よしひと)

大阪歯科学院専門学校卒業
A2デンタル(交野市)開業
歯然の会(咬合診断セミナー)スタッフとして活動

日々の技工では、難しいことはあまり出来ませんが、安定して、咬みやすい義歯を製作したいと思うのは全ての技工士が同じことでしょう。そうした中、「咬合平面を設定」することは最初に取り

2、「扱いやすい義歯めざして」

重里 幸三 (じゅうり こうぞう)

行岡医学技術専門学校卒
デンタルタイコニウムを経て
デンチャーアートJ3を設立、現在に至る

抵抗なく、喜んで使ってもらえる
義歯とはどんなものか

第2部 シンポジウム

海外委託技工 現状と今後の展望

「裁判でわかったこと、国、日技の考え、私達の思い」

パネラー

脇本 征男 違法入れ歯断固阻止
歯科医療を守る国民運動推進本部代表

川上 詩朗 歯科技工海外委託問題訴訟 弁護団
弁護士

グローバル化と言えば、さけて通れない世界の流れのようには言われますが、そうでしょうか。食糧、医療、エネルギー、水資源など最大限、自国でまかなう努力をすべきものがあると思います。

海外技工に対して裁判に訴えておられる脇本征男代表を迎えて何が大切なのか、考えたいと思います。

12月5日(日) PM1:15~5:00 エル大阪(天満橋)

参加費 1,000円(会員無料)

懇親会(終了後)会費 3,000円

主催 **大阪歯科技工士連絡会**

共催 **大阪府歯科保険医協会**

問い合わせ先 072-243-6398(当日も可)

